

【 2025 年 度 事 業 計 画 】

委員会

1. 総務委員会

- (1) 生産・販売統計調査の実施及び統計資料の活用（生産・流通の調査研究事業）
統計調査結果と関連資料から表面処理資機材の動向を解析して把握し、統計資料の有効活用を図る。
- (2) 法人化 30 年行事を兼ねて経営研修会の開催（普及及び啓発事業）
現経営者を対象に経営研修会を開催し、時代にあった経営感覚を育成する。
- (3) 国および諸機関の施策の調査・普及（普及及び啓発事業）
諸官庁及び関係機関等の施策を調査研究し、会員に制度活用を促す。
- (4) 会員名簿の作成及び整備（普及及び啓発事業）
会員名簿を作成整備し、諸官庁を初めとする調査要求に即応できる体制を構築する。
- (5) 規程・規則等の見直しをはかる。

2. 技術委員会

- (1) 表面処理関連技術の調査・研究（技術の調査・研究事業）
表面処理技術及び関連技術について、将来のニーズに関する技術を調査・研究すると共に、会員が開発した新技術を調査して表面処理市場への普及を図る。技術調査のため研究機関への視察見学を行う。
- (2) 技術講演会の開催（普及及び啓発事業）
表面処理資機材の新技術開発及び普及を図るために技術講演会を年 1 回以上開催する。
- (3) 表面処理資機材の安全対策（技術の調査・研究事業）
表面処理資機材製造及び表面処理加工における作業者の安全に資するため調査・研究を行い、関連事業者には化学物質や表面処理設備等の自主管理を促す。併せて PL 法に関連して表面処理装置機器への警告表示と警告マークの仕様説明書への明記の徹底を促すとともに、装置・機器用警告ラベルの製作販売を随時行う。

3. 環境対策委員会

- (1) 新環境基準項目に伴う排水規制への対応（環境保全のための技術調査及び普及事業）
3 物質（フッ素、ホウ素、窒素）及び亜鉛の規制などに対応するための技術の調査。
- (2) 水と資源のリサイクル化に関する技術の調査・研究（環境保全のための技術調査及び普及事業）
水のリサイクル技術などを調査し、表面処理資機材業界への普及を図る。
- (3) 環境や法規制等に関するテーマにて表面処理業界への広報活動（環境保全のための技術調査及び普及啓発事業）

4. 国際委員会

- (1) 海外に関連する事業（関係機関との交流及び協力事業）
- (2) 海外視察の立案と実施

5. 情報委員会

- (1) 機関誌の発行（普及及び啓発事業）
工業会の事業活動内容に加え、関連技術及び環境問題に係わる情報やタイムリーな話題を掲載して内容の充実を図り、年 4 回発行する。（1 月、4 月、7 月、10 月）
法人化 30 年記念誌を 2025 年 11 月に発刊する。
- (2) 国内外の展示会事業への参画と運営への協力（普及事業及び啓発事業）
SURTECH 2026 の後援団体として展示会活動に積極的に協力する。
- (3) 表面処理資機材普及事業の実施（普及及び啓発事業）
2026 年度版技術手帳を発行する。
表面処理業界に技術、環境や排水処理・土壌汚染に関する広報活動を行う。
- (4) ホームページの管理と運営（普及及び啓発事業）

ホームページの内容の見直し、随時新しい情報を提供する。

6. 青年会

- (1) 研修会の開催（普及及び啓発事業）
青年会を中心に若手会員による研修会を1回以上開催し、次世代経営情報や人材育成の推進を図る。
- (2) 講演会の開催（普及及び啓発事業）
やさしい技術解説を中心とした講演会（なぜなぜシリーズ）を東京・大阪で2回実施。東京会場は表面技術要素展（SURTECH 2026）開催期間とする。

7. 事務局

- (1) 月次速報の発行（普及及び啓発事業）
工業会活動状況、関係官庁の通達事項、法律の制定、国内、国際産業動向及び関係する業界の情報等を掲載し、毎月初めに発行する。
- (2) 表面処理団体協議会（表団協）への参画（国内関係機関との交流及び協力事業）
表団協「産・官・学合同会議」、「表団協セミナー」及び運営委員会への参加と協力をし、関連団体及び業界の健全発展を図る。
- (3) 部会・委員会 運営のサポート及び管理
- (4) 会員に有用な情報の迅速な発信
会員に有用な情報を収集し、迅速に発信する仕組みを検討し実施する。

部 会

1. 設備部会（旧電源部会を含む）

- (1) 部会本部（例会を開催し事業の推進・関連委員会の援助に努める）
- (2) 部会（会員との結束を図り業界貢献についての意見交換、秋季研修会の立案）
- (3) 統計調査会（表面処理設備、付帯機械関連、表面処理関連電源生産動態の集計）
- (4) 中小企業経営強化法に係る生産性要件証明書の発行に協力する。
- (5) 中小企業省力化投資補助事業に協力する。
- (6) サーテック 2026 コンセプトゾーン出展に協力する
- (7) 他部会との交流（情報交換会及び研究の場とする。講演会企画等に参加）

2. 薬品部会

- (1) 部会本部（例会を開催し事業の推進・関連委員会の援助に努める）
- (2) 統計調査分科会（表面処理関連薬品生産動態集計）
- (3) 部会（会員相互の親睦を図り、生産動態集計結果の内容の解析と検討；事務局と連携し、機材工誌の寄稿要請に対応）
- (4) 他部会との交流（情報交換会及び研究の場とする。講演会企画等に参加）
- (5) サーテック 2026 コンセプトゾーンへの出展協力

3. 環境部会

- (1) 部会本部（例会を開催し事業の推進・関連委員会の援助に努める）
- (2) 部会（会員との結束を図り業界貢献についての意見交換をはかる）
- (3) 環境設備納入実績の集計と分析（年1回）
- (4) サーテック 2026 コンセプトゾーンへの出展協力
- (5) 他部会との交流（情報交換会及び研究の場とする。講演会企画等に参加）